

■ 施策評価シート

施策番号	10-01-①	まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
		分野	健康・保険
		基本方針	市民の健康づくり
施策名	市民の健康づくり支援		

施策の概要
 生活習慣の改善を始めとした健康づくりに関する取組を様々な主体と連携し、推進することにより、市民の健康づくりを支援します。また、地域の実状に応じた主体的な健康づくりを支援します。

成果指標(単位)	健康寿命(年)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	83.18	83.32	83.47	83.61
実績値	83.39	83.17	—	—	—

成果指標実績に対するコメント
 平成27年度実績(82.89歳)と比較した結果、平成28年度実績は83.39歳であり、0.5歳延伸した。「健康くさつ21」に基づく健康づくり事業を継続的に実施したことが、計画の基本理念である健康寿命の延伸につながった一つの要因ではないかと考える。

施策の達成度評価
 「健康くさつ21(第2次)」において「誰もが健康で長生きできるまち草津」、「第2次草津市食育推進計画」において「ココロ豊かにカラダ元気に 食で育む笑顔があふれるまち草津」を基本理念に、関係団体等と連携し、くさつ健幸ポイント制度の継続実施に加え、健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の運用開始や、禁煙に取り組みたい方の支援としてKKCK(健幸くさつチャレンジ禁煙)など、積極的に取り組んだ。また、「健康くさつ21(第2次)中間評価」および「第3次草津市食育推進計画」を策定した。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方
 「健康くさつ21」における重点施策として掲げている、子どもの頃からの健全な生活習慣の確立、働く世代の健康づくり、地域で取り組む健康づくり、企業、団体、大学等多種多様な協働による健康づくりの取組みを進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
健康づくり推進協議会運営事業	健康増進課	○	健康くさつ21(第2次)の中間評価を行い、今後の計画推進に向けた新たな重点施策が設定できた。
自殺対策緊急強化事業	健康増進課	○	自殺予防のための行動ができるよう、普及啓発や人材(ゲートキーパー)養成の取り組みが行えた。
食育推進事業	健康増進課	○	第2次計画の実績を踏まえ、食育の実践に向けた第3次草津市食育推進計画が策定できた。
健康啓発推進事業	健康増進課	○	市民の健康増進にかかる事業として、くさつ健幸ポイント制度に加え、健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の運用が開始できた。また、KKCK、食と運動のヘルスチェックデー等積極的に実施できた。
健康教育事業	健康増進課 子育て相談センター	○	健康教育を実施し、健康について考えるきっかけづくりができた。
健康相談事業	健康増進課 地域保健課	○	心身の健康に関する相談に応じ、必要な助言を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
保健師活動事業	健康増進課 地域保健課
精神保健福祉対策事業	健康増進課
献血推進事業	健康増進課
湖南広域行政組合負担金事務	健康増進課
救急医療情報システム運営負担金事務	健康増進課
市民の健康づくり推進事務	健康増進課 地域保健課
健康管理システム事業	健康増進課 子育て相談センター
健康推進員活動事業	健康増進課
医療関係団体への保健事業委託事務	健康増進課
かかりつけ医等普及促進事業	健康増進課
さわやか保健センター施設管理事業	健康増進課
健幸都市づくり推進事業	健康福祉政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
分野	健康・保険
基本方針	市民の健康づくり

施策番号	10-01-②
施策名	疾病予防対策の強化

施策の概要
 疾病の予防と早期発見のため、各種健(検)診、予防接種について、情報提供と啓発の強化による受診率等の向上を図るとともに、早期対応の勧奨に努めます。

成果指標(単位)	草津市子宮頸がん検診受診率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	16.9	22.4	27.9	33.4
実績値	11.4	11.8	—	—	—

成果指標実績に対するコメント
 受診者は平成28年度2,924人から平成29年度3,455人となり、受診率は0.4ポイント増加した。若い世代への個別受診勧奨通知と、無料クーポン券の対象者を拡大したことで向上が図れた。

施策の達成度評価
 受診歴に応じた個別勧奨通知や協会けんぽ特定健康診査および商業施設・地域のイベント等での啓発、無料クーポン券の対象者拡大により、受診者の増加につながった。2歳6か月健診で保護者に対し、乳がんの自己触診法や各種健(検)診について個別に啓発を行い、疾病の予防と早期発見方法についての周知を図ることができた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方
 平成30年度より新たに子宮頸がん・乳がん検診とプレ特定健診の集団けん診を実施し、受診機会の拡大を図っている。また、新たに胃がん検診での内視鏡検査の実施により受診者の拡大を図るなど、平成31年度も継続して実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
予防接種事業	健康増進課	○	園や小中学校への長期休暇前の勧奨通知、就学時健診時の接種履歴確認等により、接種率の向上につながった。
健康診査事業	健康増進課	○	胃・肺・子宮頸・乳・大腸がん検診の個別勧奨通知の実施や協会けんぽとの連携により受診率の向上が図れた。
歯科保健指導事業	健康増進課	○	節目・妊婦歯科健診の実施で、口腔の健康づくりのきっかけづくりができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
感染症対策事業	健康増進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	10-02-①	まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
		分野	健康・保険
		基本方針	医療保険制度の適正運用
施策名	国民健康保険制度の運用		

施策の概要

特定健康診査・特定保健指導の実施等によって医療費の適正化を図るとともに、被保険者への啓発活動等、制度への理解促進の取組を強めます。

成果指標(単位)	医療保険制度が健全に運用されていると感じる市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	31.0	32.0	33.0	34.0
実績値	30.7	24.7	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査における「医療保険制度の適正運用」に「満足」「やや満足」と回答された市民の割合は、平成28年度と比べて低下していることから、制度への理解促進の取り組みを一層進めていく必要がある。

施策の達成度評価

国保制度は平成30年度からの都道府県単位化への移行を控え、制度の概要や財政状況が複雑であり、また少子高齢化が進む中で社会保障制度の持続可能性が厳しいことなどがマスコミで日々報じられ、不安に感じられた市民が多かったのではないかと考える。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

医療費の適正化や保健事業の積極的な実施により、引続き国保財政の健全運営を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国民健康保険税賦課事務	税務課	○	国保の資格や前年度所得等に基づいて、国保税額の適正な賦課の執行に努めた。
特定保健指導事業	健康増進課	○	特定保健指導の実施率向上のため、電話や個別訪問により勧奨を行った。また土日に特定保健指導を実施するなど、対象者が参加しやすい体制を整え、受診率向上を図った。
特定健康診査事業	保険年金課	○	個別健診の実施や受診率向上のための勧奨や啓発に加え、被用者保険との連携による集団健診を行い、受診率向上を図った。
レセプト管理事業	保険年金課	○	医療費適正化のため、レセプトの管理を適正に行い、過誤返戻や本人請求も適切に執行した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
国民健康保険給付執行事務	保険年金課
医療費適正化特別対策事業	保険年金課
国保連合会負担金拠出事務	保険年金課
国保運営協議会運営事業	保険年金課
一般被保険者療養給付事業	保険年金課
退職被保険者等療養給付事業	保険年金課
一般被保険者等療養事業	保険年金課
退職被保険者等療養事業	保険年金課
審査支払手数料事務	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

一般被保険者高額療養事業	保険年金課
退職被保険者等高額療養事業	保険年金課
一般被保険者高額介護合算医療事業	保険年金課
退職被保険者高額介護合算医療事業	保険年金課
出産育児一時金事務	保険年金課
出産育児一時金支払手数料事務	保険年金課
葬祭給付事業	保険年金課
後期高齢者支援金事業	保険年金課
後期高齢者関係事務費拠出金事業	保険年金課
前期高齢者納付金事業	保険年金課
前期高齢者関係事務費拠出金事業	保険年金課
老人保健事務費拠出金事業	保険年金課
高額医療費共同事業拠出金事業	保険年金課
保険財政共同安定化事業拠出金事業	保険年金課
保険財政共同安定化事業事務費拠出金事業	保険年金課
その他共同事業事務費拠出金事業	保険年金課
人間ドック等助成事業	保険年金課

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
分野	健康・保険
基本方針	医療保険制度の適正運用

施策番号	10-02-②
------	---------

施策名	後期高齢者医療制度の運用
-----	--------------

施策の概要

被保険者への制度周知や健康診査等の保健事業を実施するとともに保険料の確実な徴収を図り、後期高齢者医療制度を適正に運用します。

成果指標(単位)	後期高齢者医療保険料収納率(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	99.49	99.51	99.53	99.55
実績値	99.46	99.63	—	—	—

成果指標実績に対するコメント

後期高齢者医療(現年分)の収納率は、平成20年度の制度施行以来、最高値となった。

施策の達成度評価

毎月の訪問徴収をはじめとする積極的な債権回収の取り組みの結果、収納率の向上を図ることができた。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方

徴収にかかる人員が十分に確保できない中、目標に向けて30年度と同様の取組を行うことは難しいが、可能な範囲で目標達成に向けた取組みを進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
後期高齢者医療保険料徴収事務	保険年金課	◎	従来から実施してきた未納発生予防のための電話督促等に加え、平成29年度は、毎月の訪問徴収、長期未納者への預金調査・差押を実施した結果、保険料収納率の増加につながったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域連合事務負担金事務	保険年金課
広域連合医療費負担金事務	保険年金課
広域連合審査手数料負担金事務	保険年金課
後期高齢者医療事務	保険年金課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「安心」が得られるまちへ
分野	健康・保険
基本方針	医療保険制度の適正運用

施策番号	10-02-③
施策名	福祉医療費の助成

施策の概要
 重度心身障害者、重度心身障害老人、ひとり親家庭等を対象に医療保険適用医療費の自己負担額の一部もしくは全部を助成します。

成果指標(単位)	対象者(心身障害者(児)、重度心身障害老人)1人あたりの年間助成額(千円)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	(※基準値)	130	130	130	130
実績値	130	121	—	—	—

成果指標実績に対するコメント
 助成対象者は毎年わずかに増加しているが、平成29年度においては1人当たりの医療費が減少したことにより、前年度を下回った。

施策の達成度評価
 事業の実施状況に特段の変化はなく、基準年である平成28年度と同じ水準で助成対象者の経済的負担の軽減に寄与していると考えます。

評価に基づいた平成31年度の取組みについての考え方
 引き続き制度の周知も含め、適切に助成事業を進めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
心身障害者福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。
重度心身障害者老人等福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
老人福祉医療助成事業	保険年金課
老人福祉医療事務	保険年金課
心身障害者福祉医療事務	保険年金課
精神障害者精神科通院医療助成事業	保険年金課
精神障害老人精神科通院医療助成事業	保険年金課
精神障害者精神科通院医療事務	保険年金課
父子家庭福祉医療助成事業	保険年金課
ひとり暮らし寡婦福祉医療助成事業	保険年金課
ひとり暮らし高齢寡婦福祉医療助成事業	保険年金課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。